

令和2年 第7回（9月）志免町議会定例会一般質問通告書

通 告 順

番号	質問者	質問時間	件 名	要 旨	具 体 的 質 問 内 容	質問の相手
1	牛 房 良 嗣	30分	1. 「英語教育」の指定をチャンスに。英語力向上の実現を。中学3年英検3級全員合格を目指せ。	(1) 「英語教育重点支援市町村指定事業」について。 (2) 拠点校（中学）の具体的取組みと達成目標について。 (3) 英語力向上は学力向上の起爆剤。全町挙げての取組みを（提案）。	①指定を受けた理由と県教育委員会からの支援の内容。 ①拠点校の達成目標。 ②校長、教師の取組み。意識改革は十分か。 ③生徒の受け止めは。 ①希望する幼稚園、保育園への外国人講師の派遣支援。 ②小学1、2年生への外国語活動の前倒し。 ③地域の応援、夏冬春休み、土日を活用した町内会主導のこども英語学習へ外国人講師の派遣支援を。	町 長 教 育 長
			2. 外国人のこどもに愛を。	(1)外国人登録者とこどもの急増。 (2)外国人のこどもの入園、就学状況。 (3)外国人家庭への対応。	①平成28年～令和2年の5年間の推移。 ①幼稚園、保育園への入園者数。日本語教育は。 ②小中学校への入学者数。日本語教育は。 ①相談窓口の活用。就園、就学の案内。 ②学齢簿の整備。家族交流会。こども日本語教室。	町 長
			3. 「病児保育施設」を志免町に。働く世代に安心を。	(1)悲願 志免町設置。	①病児保育事業は宇美町が先行実施。平成14年から志免、須恵が加わり3町で運営。ベッド数は4床。 46,000人の人口をかかえる志免町の特に若い世代からは、志免町内での新しい施設の強い要請あり。 早急の解決を。	町 長
2	藤 瀬 康 司	20分	1. 町民図書館について。	(1)町民図書館の運営について。	①町民図書館の年間の貸出人数は。 また、近隣の町民図書館は。 ②読書通帳について i. 各発行数は。 ii. 通帳を持っている人の貸出状況は。 ③3階が図書館、2階に児童資料室と別れている。一緒にできないか。 ④タブレットの貸出を行ってみては。 ⑤DVD・ビデオの視聴コーナーを作ってみては。 ⑥タブレット図書館を整備して見ては。 ⑦民間委託をして魅力ある図書館にしてみては。	町 長 教 育 長
			2. 飲食店救済について。	(1)デリバリー志免について。	①志免町独自の飲食宅配代行サービス「デリバリー志免」を町が作ってみては。 飲食店救済、買物難民救済、学生アルバイト救済の3つの救済を町が行う必要がある。	町 長
3	木 村 俊 次	30分	1. 水害対策について。	(1)近年の異常気象による大雨への対策、取組みは。	①昭和48年（1973年）以降に志免町では水害が何回発生したか。 ②近年の異常気象により全国でも1級、2級河川の氾濫が相次ぎ発生している中、宇美川の現状認識は。 ③宇美川改修工事完了後の安全点検と他の改修補修工事の実施はあったのか。 ④宇美川に堆積する土砂の県の浚渫計画はあるか。 ⑤浚渫実施に向けた予算確保と、町から要望を行っているのか。 ⑥吉原橋下流に土のうが置かれているが、設置の理由と住民説明は。	町 長

			2. 保育士の確保について。	(1)福岡市は、不足する保育士を安定的に確保するため、保育士確保事業補助金交付要綱を定め、「家賃助成補助金」と「就学金支援補助金」を実施している。志免町の保育士確保に向けた取組みについて。	①志免町の保育士確保のための具体策は。 ②町内の民間保育園は、隣接する福岡市と補助金などで格差があるため、保育士の確保に苦慮しているのでは。	町長
4	亀崎 大介	15分	1. 子育て支援について。	(1)志免町で子育てを行う方に手を差し伸べなければならない。母親の孤独・孤立の解消、子育てを学び悩みを話し解決することが必要。共働き・若年層など生活スタイルにあった支援はできているのか。	①志免町独自の施策は。また、その評価は。 ②子育て中の共働き世帯の割合は。 ③健診・予防接種・学校行事など日程や案内に配慮はあるのか。 ④子育てを学ぶ機会や悩みを話す機会はどれだけあるのか。また、その成果は。 ⑤お母さんの睡眠不足解消のため託児をして仮眠できる場所を確保してはどうか。 ⑥子育て世帯を全面的に支援する専門職を育成してはどうか。	町長
			2. 教育について。	(1)志免町の将来を担う人材の育成のために独自の奨学金制度をつくってはどうか。	①志免町への定住や人材を確保するために、志免町に住み、特定の業種で一定期間働いた場合には、返済の免除や減額とする奨学金制度をつくってはどうか。例えば、保育士や介護士。	町長
5	丸山 卓嗣	30分	1. 自動運転バスの導入について。	(1)令和2年1月、茨城県境町が『日本初、自動運転バスの公道での定常運転実現』の報道を踏まえ、人口減少社会、少子高齢化社会に備えた新たな交通インフラの整備へ向けての考えを問う。	①「旧勝田線の復活！！」緑道に自動運転バスを。夢あるテーマに、提案を重ねてきた未来型交通システムについて、境町（茨城県）の報道を踏まえ、先端技術を有する民間企業との連携や誘致する考えがないか再度問う。 ②西鉄バスと調整をしながらの交通インフラ整備が必要だと考える。国が行う『実証実験』に選ばれた西鉄バスが、今年、北九州空港と JR 朽網（くさみ）駅を結ぶ自動運転バス実験を始める予定。空港に隣接する町として『志免町での自動運転バス運行』を西鉄バスへ働きかける考えを問う。	町長
			2. 福祉巡回バスのコミュニティバス化について。	(1)福祉巡回バスは、重要な生活基盤、周辺施設の状況や変化する道路事情等、ニーズの変化に合わせた改革の必要性を問う。	①福祉巡回バスのコミュニティバス化について、ルート、バス停、運行時間、運休日と住民サービス向上の観点からニーズに合わせた検討をお願いした。『しっかりと検討して行く』との回答でしたが、進展は！また今後の考えを再度問う。	町長
			3. 社会教育の推進と施設整備について。	(1)社会教育の充実は自治体に求められている重要な要素である。関連施設の老朽化が目立ち始めている。屋外施設の整備では、観客席やトイレ、駐車場、道路といった周辺環境を観客にとっても快適に感じていただけるよう整備する必要がある。財政状況が厳しくなることが予想されるが、公共サービスの充実も重要だと考える。これからの施設整備について問う。	①公共施設個別施設計画によって、施設の段階的な長寿命化を図っているが、これに屋外施設を追加、または別途で屋外施設個別施設計画の必要性を問う。 ②町民の皆様からいただいた具体的なご要望について問う。 ＜志免町総合公園グラウンド・野球場＞ ・観客席スタンドの設置 ・トイレの改修（男女共用） ・駐車場の整備 ＜志免町総合公園グラウンド・テニスコート＞ ・観客席スタンドの設置 ＜シーメイトグラウンド＞ ・観客席スタンドの設置 ・ベンチの改修、改良 ・人工芝化へ整備・改良 ＜東公園グラウンド＞ ・駐車場の整備 ・観客席の整備 ・トイレの改修 これは私の要望ですが、形状から志免ドームにしてはいか	町長

					<p>がでしょうか。</p> <p><桜丘グラウンド野球場></p> <ul style="list-style-type: none"> ・観客席の整備 ・ベンチの改良 ・トイレの改修（男女共用） <p><志免町民グラウンド></p> <ul style="list-style-type: none"> ・観客席、ベンチの整備 日陰、観戦場所、休憩場所の確保 <p><各小中学校グラウンド></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ベンチ式階段等の敷設・整備による観戦場所 ・屋外トイレの整備 ・駐車場の改修・改良 <p>また、全ての施設における入り口、トイレ、駐車場等案内板の増設。</p> <p>③『スポーツ振興くじ助成（地域スポーツ施設整備助成）』『公共スポーツ施設等活性化助成事業』等の助成金の活用について問う。</p> <p>④災害対策の重要性が増す中、グラウンドを地震、災害時の避難場所に活用する場合、施設の強度化やバリアフリー化を進めて行く必要がある。施設改修の際の『防災対策機能』について問う。</p>	
6	小森弘美	20分	<p>1. 認知症予防について。</p> <p>(1)「フレイル予防」推進について。</p> <p>(2)「認知症サポーター」の活躍の場について。</p> <p>(3)健康寿命の延伸のために。</p>	<p>コロナ禍の影響で認知症の増加が懸念されている。国は危機的状況ととらえ「フレイル予防」を推進している。今こそ、町として「フレイル予防」を推進していくべきではないか。そこで「フレイル予防」について町の見解を伺う。</p> <p>①志免町の高齢化率は。</p> <p>②平均寿命と健康寿命の乖離が指摘されるが、町としての取り組みは。</p> <p>③志免町の高齢者の方々に「フレイル予防」の認知と周知を町としてどのように行っているか。</p> <p>厚生労働省は75歳以上を対象としたフレイル健診を平成30年から実施することを自治体の努力義務としている。そこで、町の見解を伺う。</p> <p>①現在、志免町の「認知サポーター」の人数は。</p> <p>②「認知症サポーター」の活躍の場は。</p> <p>③「認知症サポーター」の力を借り「フレイル予防」の啓発運動はできないか。</p> <p>フレイル対策に取り組むことで、健康な状態で長生きする「健康寿命の延伸」につながる。推進する自治体、町の役割はとても重要である。そこで、町の見解を伺う。</p> <p>①志免町独自の「フレイル予防」パンフレットを作成してはどうか。</p> <p>②元気な高齢者の方に「フレイルサポーター」になってもらい、フレイル予防啓発運動に参加してもらってはどうか。</p> <p>③今後、「認知症カフェ」など高齢者が集う機会に「フレイル予防」を専門とする方に講演をしてもらおう等、啓発の場を積極的に設けてみてはどうか。</p>	町長	

7	末藤省三	30分	1. 健康について。	(1)健康増進法に対する対応。	①改正健康増進法（受動喫煙防止法）による町全体と町施設内の対策と対応。COPD（慢性閉塞性肺疾患）、肺気腫等を増やさないために。 ②熱中症対策について。 ③季節性インフルエンザへの対策について。	町	長
			2. 食糧について。	(1)種苗法改正について。	①種苗法改正法案について、農業従事者への影響をどうみているか。 ②町内の農業活性化について、どのように考えているか。 ③農家の種子の自家増殖禁止について、農家への影響をどのように考えるか。	町	長
			3. 教育について。	(1)特別支援学級について。	①特別支援学級の3密の現状と対策について。 ②特別支援学級の設置基準がなくて、3密がまん延しているのでは。	町	長
8	大西勇	30分	1. 地域経済の活性化。	(1)商工振興について。	①商工会と行政の協力関係。商工会に対する思い、期待は。 ②令和元年度版の市町村要覧に於ける卸・小売業の年間販売総額。 その部門での1市7ヵ町での順位はどうなっているのか。 ③各自治体の商工会に対する補助額の状況については、各町の会員数がまちまちであり、一律の補助額ではなく商工業者一人に対する補助額の各町の比較はどうなっているのか。 ④この補助額は10年以上も前から変わっていない。時代背景から言って、また貢献度から言って見直すべきではないのか。 ⑤商工会の役割、位置づけと商工会が実施している事業の認識について。 ⑥地域経済の活性化・町の発展ということに於いて商工会と真剣に議論することが大事であり、時には町長が出向き役員と議論し、激励や熱意を訴えてもらいたいと思うが。 ⑦商工振興や新たな創業者の育成支援について、町長の思いを伺います。	町	長
			2. 環境問題。	(1)空き家対策について。	①空き家の状況について昨年9月議会の答弁では89軒いうことでしたが、1年を経てどのような変化・進展があったのか。 解体のめどが立っている空き家はあるのか。 ②今年は7月豪雨や異常な長雨があり次は異常な猛暑。台風と続き、空き家もさらに劣化が激しく、ひどい状態になっている。空き家環境の悪化という点についてのご所見を。 ③危険廃屋も周りの住民の「安心・安全」「生命・財産」を守るという観点から重要な課題である。「注意・指導・勧告・行政代執行(強制撤去)」を簡略化して行うべきであり、計画を立てて危険廃屋は即座に「行政代執行」を行うべきだ。 ふるさと応援基金等も活用し、税金をしっかりと投入して解決すべきと思うが。 ④町長の空き家対策についての覚悟・決意をお伺いします。	町	長

9	古庄信一郎	30分	<p>1. 「第6次総合計画及び第2次総合戦略」策定における矛盾、課題について。</p> <p>2. 望山荘・東体育館の現況と今後について。</p>	<p>(1) 「第6次総合計画及び第2次総合戦略」策定の基本的考え方、進め方、議会対応等の課題について。</p> <p>(1) 望山荘の現況と今後について。</p> <p>(2) 東体育館の今後について。</p>	<p>① 「第6次総合計画及び第2次総合戦略」策定について。</p> <p>(イ) 策定プロセスの基本的考え方について</p> <p>(ロ) 策定プロセスの矛盾、課題について</p> <p>(ハ) 議会の位置付けと議会対応について</p> <p>① 望山荘閉館後の現況について</p> <p>(イ) なぜ放置しているのか、閉館後の動向は</p> <p>(ロ) 建物の問題点は(アスベスト他)</p> <p>② 望山荘の今後について</p> <p>(イ) 望山荘の今後の計画は</p> <p>① 提言した東小学校エリアの総合的利活用の検討について。</p>	町長 町長
---	-------	-----	--	--	---	----------